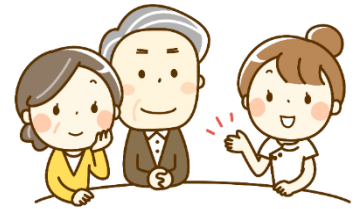




## 「難病患者コミュニケーション支援機器の貸出」ご案内

難病生きがいサポートセンターでは、難病の方のコミュニケーション支援について相談に乗り、機器の貸し出しも行っています。





### ☆コミュニケーション支援に関して、こんなご相談があります。(例)

- ◆ コミュニケーションが難しくなってきました。言いたいことを伝えるために、皆さんどんな方法をとっていますか？(本人の言いたいことをわかってあげたいのですが、どんな方法がありますか？)
- ◆ コミュニケーション支援機器があると聞きましたが、どんなものが合うのか判らないのですが…。  
どんなものがあるか一度見てみたいです。  
⇒⇒どんなものが合うのか、何が使えるのかかわからないという方には、機器に詳しい難病患者在宅療養応援員さんと一緒に訪問させていただき、複数の機器を見て頂くことも可能です。(スイッチの調整のご相談にも応じます)
- ◆ パソコンのマウスが使いにくくなりました。(スマホの操作がうまく出来なくなりました)何か良い方法ないでしょうか？  
⇒⇒情報機器の操作に詳しい難病患者在宅療養応援員さんと一緒に訪問させていただき、対処方法を一緒に考えることも可能です。

1. 貸出の対象者 岐阜県在住の、難病患者さん又はそのご家族

### 2. 貸出機器一覧 (コミュニケーション支援機器)

機器名	概要	写真
透明文字盤	※ 目の焦点を合わせることでできる方 50音が並んだ透明文字盤を使い、目と目を合わせることで、文字を確定し、言葉を伝えます。	
ペチャラ	※ 指で文字盤キーを押すことが可能な方 50音の文字盤キーを押して、メッセージを作り、それを音声出力と液晶画面に表示して相手に伝える。	
レッツチャット	入力スイッチ一つで文書の作成と・表示・読み上げ・印刷が可能。最大62文の文章の保存と呼び出しが可能。テレビリモコン機能や呼び出しブザー内蔵。	

伝の心	スイッチ一つで日常よく使用する言葉を一覧から選択し、読み上げを行います。文字盤が自動スキャンし、入力スイッチ一つで文書の作成と・表示・読み上げ・印刷が可能。どの画面でも、呼び出し音を鳴らすことが可能。ネットにつながば、ホームページの閲覧やメールのやり取りもでき、リモコンを登録すれば、テレビの操作も可能。	
オペナビ (パソコン操作支援ソフトウェア) 入りパソコン	上記「伝の心」と同様な機能を持ち、キーボードををオンスクリーンにして配列や、スイッチの操作方法・速度など、自分の状態に合わせてカスタマイズできる。音声読み上げや合成音声による意思伝達の基本機能を搭載。	

### 3. 貸出費用 原則無料です

(貸出中の破損や取り扱いの不備による故障の場合は、その補修費用の一部または全額を負担して頂く場合があります)

### 4. 貸出期間 2週間～1ヵ月 (機器によって期間も違い、要相談で決定します)

### 5. 機器の運搬 原則 借用される患者さん又はその家族の方をお願いします。

### 6. 申込み方法

まずは下記連絡先に、ご一報ください。必要な機器の在庫があれば、お貸しできます。貸し出す際に「借用申請書」をご記入いただきます。

#### 【問合せ・申し込み先】

難病生きがいサポートセンター ☎058-214-8733